

貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	260,250,536	212,877,053	47,373,483
未収金	8,011,800	6,147,560	1,864,240
仮払金	31,458	0	31,458
流動資産合計	268,293,794	219,024,613	49,269,181
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	2,142,307	1,328,400	813,907
減価償却引当預金	5,777,287	2,777,287	3,000,000
無形固定資産取得引当預金	5,607,200	4,041,455	1,565,745
特定資産合計	13,526,794	8,147,142	5,379,652
(3) その他の固定資産			
建物	3,610,506	4,677,869	△ 1,067,363
備品	2,457,358	1,817,882	639,476
電話加入権	597,688	597,688	0
無形固定資産	89,600	134,400	△ 44,800
その他の固定資産合計	6,755,152	7,227,839	△ 472,687
固定資産合計	30,281,946	25,374,981	4,906,965
資産合計	298,575,740	244,399,594	54,176,146
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	18,865,790	18,897,507	△ 31,717
預り金	81,496,835	54,329,994	27,166,841
未払消費税	8,712,600	4,279,300	4,433,300
流動負債合計	109,075,225	77,506,801	31,568,424
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,142,307	1,328,400	813,907
固定負債合計	2,142,307	1,328,400	813,907
負債合計	111,217,532	78,835,201	32,382,331
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産			
一般正味財産合計	187,358,208	165,564,393	21,793,815
正味財産合計	187,358,208	165,564,393	21,793,815
負債および正味財産合計	298,575,740	244,399,594	54,176,146

注:指定正味財産に該当するものではありませんので、記載を省略してあります。

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,000	1,000	0
事業収益	296,804,443	243,239,194	53,565,249
雑収益	15,817	10,215	5,602
経常収益計	296,821,260	243,250,409	53,570,851
(2) 経常費用			
事業費	247,164,710	202,501,683	44,663,027
普及事業費	5,491,146	2,236,689	3,254,457
管理費	22,371,588	19,421,634	2,949,954
経常費用計	275,027,444	224,160,006	50,867,438
当期経常増減額	21,793,816	19,090,403	2,703,413
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却額	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	21,793,815	19,090,403	2,703,412
一般正味財産期首残高	165,564,393	146,473,990	19,090,403
一般正味財産期末残高	187,358,208	165,564,393	21,793,815
II 正味財産期末残高	187,358,208	165,564,393	21,793,815

注: 指定正味財産に該当するものではありませんので、記載を省略してあります。

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場 所 ・ 物 量 等	使用目的等	金 額
(流動資産)	預金	<普通預金>		
		千葉銀行佐倉支店他	運転資金として	219,913,352
		<定期預金>		
		京葉銀行うすい支店他	運転資金として	40,000,000
	未収金 仮払金	<郵便振替貯金>		
ゆうちょ銀行		運転資金として	337,184	
その他明細書参照			8,011,800	
	労災保険料	令和2年度概算払い分	31,458	
流動資産合計				268,293,794
(固定資産)	預金	<定期預金>		
	基本財産	三井住友信託銀行千葉支店	運用益を公益目的事業の財源として使用している。	10,000,000
		<基本財産計>		10,000,000
	特定資産	<普通預金>		
	退職給付引当預金	千葉銀行佐倉支店	退職給付に備えたものとして管理されている預金である。	2,142,307
	減価償却引当預金	〃	減価償却相当額に対して備えたものである。	5,777,287
	無形固定資産取得引当預金	〃	無形固定資産取得に備えたものである。	5,607,200
		<特定資産計>		13,526,794
その他の固定資産	建物	岩富発掘用具収納倉庫	公益目的事業の用に供している。100%	733,123
		本部事務所	公益目的事業の用に供している。95%	2,733,513
			管理運営の用に供している。5%	143,870
	備品	出土品復元等	公益目的事業の用に供している。100%	2
		カメラ用品	公益目的事業の用に供している。100%	473,283
		展示用品	公益目的事業の用に供している。100%	1,042,992
		電話設備	公益目的事業の用に供している。95%	279,087
			管理運営の用に供している。5%	14,688
		事務所付帯設備	公益目的事業の用に供している。95%	65,859
			管理運営の用に供している。5%	3,466
		パソコン(調査課)	公益目的事業の用に供している。100%	309,787
		パソコン(庶務課)	管理運営の用に供している。100%	48,694
		応接セット	管理運営の用に供している。100%	76,500
		カラーレーザープリンター	公益目的事業の用に供している。100%	143,000
		無形固定資産	平成20年度基準会計システムソフト	管理運営の用に供している。100%
	給与計算システムソフト	管理運営の用に供している。100%	0	
電話加入権	043-484-0126他	公益目的事業の用に供している。50%	298,844	
		管理運営の用に供している。50%	298,844	
		<その他固定資産計>	6,755,152	
固定資産合計				30,281,946
資産合計				298,575,740
(流動負債)	未払金	その他明細書参照		18,865,790
	預り金	その他明細書参照		81,496,835
	未払消費税			8,712,600
流動負債合計				109,075,225
(固定負債)	退職給付引当金	役職員に対するもの	役職員の退職給付引当金	2,142,307
固定負債合計				2,142,307
負債合計				111,217,532
正味財産				187,358,208

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物及び備品……定率法による減価償却を実施している。

無形固定資産……定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当預金……期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

減価償却引当預金……減価償却相当額に対して備えたものである。

無形固定資産取得引当預金……将来の無形固定資産取得に備えたものである。

(3) 消費税について

税抜きで処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定 期 預 金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 預 金	1,328,400	813,907	0	2,142,307
減 価 償 却 引 当 預 金	2,777,287	3,000,000	0	5,777,287
無形固定資産取得引当預金	4,041,455	1,565,745	0	5,607,200
小 計	8,147,142	5,379,652	0	13,526,794
合 計	18,147,142	5,379,652	0	23,526,794

3. 附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細……財務諸表に対する注記に記載のため省略

(2) 引当金の明細……財務諸表に対する注記に記載のため省略

(3) 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
建 物	26,334,076	22,723,570	3,610,506
備 品	10,542,343	8,084,985	2,457,358
無 形 固 定 資 産	5,607,200	5,517,600	89,600
電 話 加 入 権	597,688	0	597,688
合 計	43,081,307	36,326,155	6,755,152

その他明細書

令和2年3月31日現在

1. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	前期末残高
現金預金	260,250,536	212,877,053
未収金	8,011,800	6,147,560
仮払金	31,458	0
合計	268,293,794	219,024,613
未払金	18,865,790	18,897,507
預り金	81,496,835	54,329,994
未払消費税	8,712,600	4,279,300
合計	109,075,225	77,506,801
次期繰越収支差額	159,218,569	141,517,812

2. 預金明細表

取引先金融機関名	預金区分	預金額(円)	摘要
千葉銀行佐倉支店	普通預金	216,979,162	決済用普通預金
千葉銀行佐倉支店	定期預金	10,000,000	
京葉銀行うすい支店	普通預金	1,732,554	決済用普通預金
京葉銀行うすい支店	定期預金	10,000,000	
三井住友信託銀行千葉支店	普通預金	818,401	
千葉興業銀行佐倉支店	普通預金	380,235	
千葉興業銀行佐倉支店	定期預金	10,000,000	
ゆうちょ銀行	通常貯金	3,000	
ゆうちょ銀行	振替貯金	337,184	郵便振替口座
ゆうちょ銀行	定期貯金	10,000,000	
合計		260,250,536	

3. 未収金・未払金・預り金明細書

未 収 金

区 分	金 額 (円)	内 訳	摘 要
事 業 費	2,001,000	成 田 市	医学部附属病院予定地埋蔵文化財調査委託(整理・報告書刊行)
	1,423,100	成 田 市	長堀線道路改良事業に伴う埋蔵文化財調査(整理)
	1,720,000	成 田 市	成田市道西三里塚大清水線道路改良に伴う埋蔵文化財調査
	1,390,200	印 西 市	平成31年度市道25-051号線ほか1路線道路整備事業に伴う埋蔵文化財調査業務委託
	986,000	千葉県印旛土木事務所	土砂災害防止(急傾斜)委託(榎台埋蔵文化財調査その2)
	491,500	千葉県印旛土木事務所	県単緊急急傾斜地崩壊対策委託(株木埋蔵文化財調査(刊行))
合 計	8,011,800		

未 払 金

区 分	金 額 (円)	内 訳	摘 要
事 業 費	182,611	給 料 手 当	3月分職員時間外勤務手当他
	6,332,700	臨 時 雇 賃 金	3月分調査補助員賃金
	134,018	法 定 福 利 費	3月分社会保険料他
	2,972	通 信 運 搬 費	3月分ポケットWi-Fi使用料
	50,600	消 耗 什 器 備 品 費	チェーンソー1台
	1,177,062	消 耗 品 費	現場用脚折式会議テーブル・パイプ椅子他
	97,900	修 繕 費	測量機器修理
	2,229,150	印 刷 製 本 費	調査報告書印刷費
	150,215	光 熱 水 費	3月分電気料他
	3,684,910	賃 借 料	3月分車両借上料他
3,579,989	委 託 費	3月分運行管理費他	
普 及 事 業 費	191,400	印 刷 製 本 費	広報誌フィールドブック印刷費
	290,400	委 託 費	ホームページ更新業務委託
管 理 費	8,329	給 料 手 当	3月分事務職員時間外勤務手当
	140,043	法 定 福 利 費	3月分社会保険料
	5,800	旅 費 交 通 費	3月分出張旅費
	28,806	通 信 運 搬 費	3月分電話料他
	15,910	消 耗 品 費	3月分コピーパフォーマンス他
	8,510	燃 料 費	3月分ガス代
	7,906	光 熱 水 費	3月分電気料他
	34,619	賃 借 料	3月分公用車借上料他
56,540	委 託 費	3月分廃棄物処理委託	
そ の 他	455,400	固 定 資 産 取 得 支 出	考古資料展示室看板製作一式
合 計	18,865,790		

預 り 金

区 分	金 額 (円)	内 訳	摘 要
事 業 収 入 返 戻 金	1,024,000	成 田 市	遠山スポーツ広場拡張に伴う埋蔵文化財調査
	172,900	印 西 市	平成31年度市道00-122号線道路整備事業に伴う埋蔵文化財調査業務委託
	353,100	柏 市	北柏駅北口土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査(復元整理(5))業務
	3,489,200	柏 市	北柏駅北口土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査(発掘調査(8))業務
	2,215,400	株 式 会 社 村 上 工 業	資材置場建設に伴う埋蔵文化財調査
	51,159,900	株式会社レオ・コーポレーション	成田市宗吾二丁目開発計画に伴う埋蔵文化財調査
	4,042,500	東 開 物 流 株 式 会 社	東開物流株式会社物流倉庫建設に伴う埋蔵文化財調査
	18,417,300	秀 工 業 株 式 会 社	成田市所字長山外砂利採取に伴う埋蔵文化財調査(本調査その3)
そ の 他	249,047	3 月 分 社 会 保 険 料	
	236,400	3 月 分 住 民 税	
	137,088	3 月 分 源 泉 所 得 税	
合 計	81,496,835		

収支計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	1,000	1,000	0	
基本財産利息収入	1,000	1,000	0	基本財産1,000万円
②事業収入	305,256,000	296,804,443	8,451,557	
受託事業収入	305,256,000	296,804,443	8,451,557	29件
③雑収入	6,000	15,817	△ 9,817	
受取利息	5,000	5,090	△ 90	預金利息収入
雑入	1,000	10,727	△ 9,727	報告書頒布代他
事業活動収入計	305,263,000	296,821,260	8,441,740	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	250,938,000	245,670,641	5,267,359	
②普及事業費支出	5,259,000	4,941,354	317,646	
③管理費支出	22,284,000	21,388,828	895,172	
事業活動支出計	278,481,000	272,000,823	6,480,177	
事業活動収支差額	26,782,000	24,820,437	1,961,563	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動支出				
①退職給付引当預金支出	814,000	813,907	93	役員員の退職手当に備えての特定預金
②減価償却引当預金支出	3,000,000	3,000,000	0	減価償却資産取得のための特定預金
③無形固定資産取得引当預金支出	1,566,000	1,565,745	255	無形固定資産取得のための特定預金
④固定資産取得支出	1,741,000	1,740,028	972	展示ケース他
投資活動支出計	7,121,000	7,119,680	1,320	
投資活動収支差額	△ 7,121,000	△ 7,119,680	△ 1,320	
III 予備費支出	2,000,000	0	2,000,000	
	△ 2,000,000	0	△ 2,000,000	
当期収支差額	17,661,000	17,700,757	△ 39,757	
前期繰越収支差額	141,517,000	141,517,812	△ 812	
次期繰越収支差額	159,178,000	159,218,569	△ 40,569	

注：財務活動収支の部は該当するものがないので、記載を省略してあります。

監査報告書

令和2年5月11日

公益財団法人印旛郡市文化財センター
理事長 茅野達也様

公益財団法人印旛郡市文化財センター

監事 藤ヶ崎 功 ㊟

監事 勝山 信 ㊟

私たち監事は、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監事意見

（1）事業報告等の監査結果

- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。